

## 第1回全国特別支援学校フットサル大会東北大会 実施要項

- 1 目的 本大会は、特別支援学校生徒がフットサルを通して、日々、鍛錬してきた成果を踏まえ、自校生徒間のチームワークを深めるとともに、他校生徒に敬意を持って接し、もつて広く社会性を養い、就労への意欲を高めて、インクルーシブ社会の実現に向けた当事者としての成長に寄与することを目的に開催します。
- 2 主催 一般財団法人日本ライオンズ
- 3 共催 一般社団法人東北サッカー協会
- 4 主管 一般社団法人秋田県サッカー協会
- 5 後援 スポーツ庁 全国特別支援学校長会 秋田県教育委員会
- 6 開催期日 2022年8月27日(土)～28日(日)
- 7 競技会場 秋田県中央公園トレーニングセンター体育館  
〒010-1211 秋田市雄和椿川字駒坂台 4-1 TEL:018-886-3131
- 8 参加資格
  - (1) 特別支援学校(高等部)毎の参加とすること。
  - (2) 合同チームの場合は、「A特別支援学校・B特別支援学校」等の学校名で編成すること。  
※合同チームの条件  
選手数が不足している特別支援学校の複数チーム(最大2校まで)による「合同チーム」の大会参加を認めます。ただし、本大会の趣旨を重視し、勝利至上を目的とする合同ではないこと、5名以上の選手を有する学校同士ではないことを条件とします。
- 9 参加人員  
1 チームは、生徒3～8名、引率1～3名、計4～11名で編成すること。
- 10 競技方法
  - (1) 2回戦総当たりのリーグ戦形式で行う。
  - (2) 順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝3、分1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
    - ① 勝点
    - ② 得失点差
    - ③ 総得点数
    - ④ 当該チームの対戦成績
    - ⑤ 抽選
  - (3) 試合時間は20分(第1ピリオド・第2ピリオド10分)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
- 11 競技規則  
事業実施年度のフットサル競技規則による。また、本大会の競技会規程を下記の通り定める。
  1. ピッチ 34m×20mとする。
  2. ボール 試合球:フットサル 4号ボール(参加チームには、各校3球支給)
  3. 競技者の数:5名、交代要員の数:3名以内
  4. 選手の交代は自由である。
  5. 試合開始前に選手全員が審判に用具のチェックを受け、試合中の申し出は不要とする。
  6. 交代時は、ピッチ内の選手が完全にピッチの外に出てから、次の選手がピッチ内に入る。

7. 交代ゾーンは設置しない。自陣ベンチ付近にて交代をする。
8. キックインはボールがピッチから出た地点から、外に 25cm以内の地点から静止したボールを蹴る。
9. ゴールクリアランスは、ゴールキーパーがペナルティエリア内から実施する。
10. キックオフ、キックインから直接ゴールは出来ない。直接ゴールした場合は、ゴールクリアランスから再開する。
11. キックイン、フリーキック等により再開する際は、相手選手は 5m以上離れる。
12. ファイブファウルを適用する。
13. 前、後半それぞれ各チームの累積ファウル 6 つ目からファウルの起きた地点もしくは第 2 ペナルティマークのどちらかを選択し直接フリーキックを行う。  
※この場合、ファウルをしたチームの選手は GK を除きボールとゴールラインの間に位置することはできない。
14. 安全面を考慮し、対人場面でのスライディングタックルを禁止する。
15. なお、スライディングタックルがあった際は、その場から直接フリーキックにて再開する。
16. バックパスルールは競技規則通りに適用するが、主管組織で地域の状況等を踏まえて決定する。
17. 退場処分は、レッドカードもしくは 1 試合 2 度のイエローカードによるものとするが、次の試合には累積しない。退場後の選手の補充は競技規則に則るものとする。
18. ユニフォームは、本大会実施年度の JFA ユニフォーム規程に則る。ユニフォームがない場合、又は両チーム同色の場合は、大会本部が用意したビブスの着用により対処する。
19. 出場選手は必ずレガースを着用することとする。
20. 靴はフットサルシューズ(インドア用)もしくは靴底がフラットで安全にプレーできるものに限る。
21. ネックレス、指輪、ピアスなどの装飾品をテープ等で覆うことを禁止とする。
22. ヘッドギアやフェイスマスク、膝や肘のサポーターは柔らかくパッドの入ったものとする。
23. 眼鏡を着用する際は、スポーツメガネ、又はゴーグル等でカバーすること。いずれの場合もチームの第1試合の前に大会本部の承認を得ることとする。
24. ベンチには大会に登録された選手、スタッフのみが入れる。
25. 審判への監督や選手からの不平不満、異議、抗議などがあった際は警告となる。各校指導者の審判への不平不満は一切禁止とする。

### 13 組み合わせ

大会主管の開催県サッカー協会において抽選の上決定する。

### 14 表彰

優勝、準優勝、3位のチームまで表彰する。優勝および準優勝チームにはトロフィを授与する。大会で優勝した学校は、2022年11月4日(金)~5日(土)北海道札幌市で開催の全国特別支援学校フットサル大会に出場する。(なお、都合により出場できない場合は、準優勝等の学校が出場する。)

### 15 参加申込

- (1) 参加チームは、参加申込書に必要事項を記載し、プライバシーポリシー同意書にチーム代表者の捺印したもの(PDF)を東北サッカー協会宛てにメールにて提出すること。
- (2) 参加申込締切日:2022年7月29日(金)  
(下記申込締切日を念頭に、余裕を持って申し込むこと。)

### 16 参加料

無料とする。

### 17 経費

- (1) 大会開催地までの移動に係る合理的な往復交通費は、予算の範囲内で助成する。

(2) 大会会場から遠隔にある学校は、開会式及び閉会式に全校が参加することを前提に、前泊及び後泊の宿舎を提供する。

#### 18 傷害補償

チームの責任において、傷害保険に加入すること。

#### 19 代表者会議

行わない。但し、試合開始 45 分前に、試合会場大会本部においてチーム代表者・審判員・運営委員によるマッチコーディネーションミーティングを行う。その際、チーム代表者は、メンバー提出用紙を各会場の大会本部に提出すること。

#### 20 弁当について

弁当については、当日の昼食分を大会運営側で準備する。

#### 21 個人情報保護について

本大会における選手登録情報等の個人情報については、別紙プライバシーポリシー同意書に基づき、適切に管理する。

#### 22 その他

(1) WBGT(熱中症指数)の値により飲水時間又はクーリングブレイクを両チーム、審判団、マッチコミッショナーと協議し、下記のとおり、実施する。

①WBGT(熱中症指数)が 28℃以上に達した場合は飲水時間を設ける。

②WBGT が 31℃以上の場合は、クーリングブレイク(3分)を設ける。

(2) コロナウィルスの感染対策は、一般社団法人秋田県サッカー協会の感染対策ガイドラインに沿った対応をする。チーム及び関係者、大会役員・スタッフは、健康チェック表を当日大会本部に提出すること。

(3) その他、疑問、不測の事態等が生じた場合には、各会場の競技委員の指示に従うこと。

#### 23 問い合わせ

一般社団法人東北サッカー協会 事務局 022-220-0803